

参加者 各位

## 2020MFJ 全日本モトクロス選手権シリーズ各大会における 新型コロナウイルス感染症防止対策へのご協力について

平素は、MFJ 事業活動に対し、並々ならぬご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

MFJ では、政府の感染防止に取り組む強い姿勢表明を重く受け止め、国の改正基本的対処方針・専門家会議提言・日本スポーツ協会発行の「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」等を参考とし、2020 年 5 月 29 日付『新型コロナウイルス感染防止に関わるお願い』を当協会より発信致しました。

これを基に、全日本選手権の運営につき、「新型コロナウイルス感染拡大に対する時限的措置」として、以下の対策に取り組んで参りますので、ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

### 1. 感染症防止に関する競技会参加時の遵守事項

出場選手宛に受理書と同封でお送りしている、【参加者・関係者が遵守すべき事項】を熟読のうえ、大会にご参加下さい。

**\* 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従って下さい。**

この遵守事項を守れない参加者・エントラントには、他の参加者の安全を確保する等の観点から、チーム員も含め、競技への参加を取り消したり、途中退場を求めたりする場合があります。

### 2. 「競技会参加に関する感染防止 申告書」または「施設・主催者の問診票」の提出

すべての参加者（選手およびチーム関係者）は、健康状態を確認することを目的とし、「競技会参加に関する感染防止申告書（MFJ 書式）」または「施設・主催者の作成する問診票」に必要事項をご記入のうえ、入場ゲート等主催者の指示する場所にてご提出頂きます。

**\* 各大会の主催者・施設の規則により、提出書類・提出方法が異なる場合があります。その方法は大会主催者より参加者へご案内します。**

- \* MFJ 書式「競技会参加に関する感染防止申告書」は、以下の WEB ページからダウンロード可能です。

<http://www.mfj.or.jp/user/contents/shinseisyo/shinseisyo-healthReport.html>

（施設・主催者の作成する問診票の書式の場合は、主催者へ直接お問い合わせ下さい）

- \* 大会期間中に提出された申告書（または問診票）は、主催者にて一定期間保管され、廃棄致します。
- \* 体温が 37.5℃以上ある方、その他、体調のすぐれない方は、事前に参加をご辞退下さい。なお、大会期間中にチーム内で発熱または体調のすぐれない方が発生した場合、濃厚接触者としてチーム全体でそれ以降の競技参加をお断りすることもございます。

### 3. 検温体制

入場ゲートにおいて、参加者・関係者などへの体温測定を実施します。入場者は全員、必ず検温を受けて下さい。

その際、「体温が 37.5℃以上の方」や体調がすぐれない方は、入場をお断りします。

### 4. 公式通知／公式リザルトの発行

密集を避けることを目的に、公式通知や公式リザルトは、場内で最低 1 か所以上の掲出をする他は、オンラインにより公示し、原則、選手・チームへのコピーでの配布は致しません。（必要な場合は、各自で準備したプリンターで印刷して下さい）

**\* 各大会主催者より、当該大会の公式通知・リザルト等が掲載される（主催者・施設の）WEB ページを出場者へお知らせします。**

## 5. ブリーフィング

大会当日の選手受付にてブリーフィング説明事項を紙面でお配りします。ご質問事項は、大会本部にてご対応致します。

**\*各大会主催者より、当該大会のブリーフィング資料等が掲載される(主催者・施設の)WEB ページを出場者へお知らせします。**

## 6. 受付・車検の対応について

- (1) 選手受付・車検は、クラスと奇数・偶数ゼッケンに細分化して時間帯を分け、実施します。  
(各大会公式通知No.1 タイムスケジュール参照)
- (2) 選手受付時、極力チーム代表者がまとめてライダー・PIT クルーの受付を行い、列に並ぶ人数減にご協力下さい。
- (3) MFJ 公認ヘルメット …… 受理書と同封されている「車両仕様書」の公認ヘルメット欄に、メーカー・製品・型式と公認マークの有無を記入して、申告して下さい。虚偽申請が発覚した場合や違反が立証された場合は、罰則の対象となります。
- (4) 音量測定 …… 音量測定値が、国内競技規則に定められている各クラスの各規定に適合していることを条件に検査を簡略します。音量測定を希望する場合、主催者が設定した時間帯に任意で測定をお受けします。決勝レース終了後の入賞車両への測定を実施し、違反が立証された場合は、罰則の対象となります。
- (5) 大会審査委員会から指名された場合は、ヘルメットチェックや音量測定を受けなければなりません。

## 7. ファンサービスと暫定表彰式の対応について

- (1) 大会式典や体験試乗会等、集客を目的とした併催イベントは、原則中止とさせていただきます。
  - \* 写真撮影・サイン・会話などはご遠慮下さい。
  - \* 握手やハイタッチ・肩を組む等、人と接触する行為はご遠慮下さい。
  - \* チラシ・ステッカー・販促品等の手渡し配布はご遠慮下さい。
  - \* ピットサインエリア・ウェイティングエリア・スターティンググリッド内では、ライダー以外の方は、全員マスクまたはシールドを着用して下さい。(着用していない場合、エリアから退去して頂きます)
- (2) 暫定表彰式は、密集を避ける為に、以下の方法で行います。  
★シャンペンファイト、プレゼンターからの贈呈、ファンサービスとしてキャップ・タオルを投げる行為は致しません。

【暫定表彰式の流れ】 **\*各大会により暫定表彰式の実施方法が異なりますので、その方法は大会主催者よりご案内します。**

- ① 車両保管場から表彰対象者(1位～3位)を主催者の示す「インタビュー・撮影エリア」へ誘導します。(インタビュー・撮影エリアには、表彰対象者、主催者に認められたプレス、オフィシャル以外立入できません)
- ② 1～3位選手のインタビューを行います。(MC・場内放送が対応)
- ③ 表彰対象者へダミートロフィーまたは目録やメダル等、順位を示すものを撮影用として選手にお渡しします。
- ④ 写真撮影を行います。(プレスのみの対応となります)

\* 但し、以下の事項について、特に留意願います。

- ・入賞ライダーとプレスの間隔は、2m以上、あけるようお願いします。
- ・入賞ライダー同士の間隔は、1m以上、あけるようお願いします。
- ・汗ふきタオルの使いまわし、飲料のまわし飲みなどの行為は、行わないよう注意して下さい。
- ・撮影するプレスは、マスクまたはフェイスシールドを着用願います。  
(着用していない場合、エリアから退去して頂きます)

## 8. 会場内での行動について

- ① 場内におけるマスク着用と咳エチケットへの配慮、ソーシャルディスタンスの確保にご協力をお願いします。
- ② 競技参加中の選手を除き、会場内では常にマスクまたはフェイスシールドを着用して下さい。（但し、2m 以上人との間隔を空けた状態で、コンスタントにマスクを外し、呼吸を確保することが必要です。＝ 熱中症予防の為）
- ③ ピットサインエリア・ウェイティングエリア・スターティンググリッド内で作業するピットクルーならびにレーシングサービス、プレス、競技役員は全員マスクまたはフェイスシールドを装着しなければ、入ることができません。  
（着用していない場合、エリアから退去して頂きます）
- ④ パドックテント・トランスポーター内で作業する場合は密閉状態にせず、出来るだけ同時に滞在する人数を少なくして下さい。
- ⑤ パドックテントと観客通路の間隔が狭い為、通路からパドック内の間隔を十分に空けた状態でマシン整備等を行うようご注意願います。
- ⑥ マスクやごみは持ち帰り、各自で廃棄して下さい。

★各大会主催者からの指示に従い、安全で快適な競技会の運営にご理解とご協力をお願いします。

以上